

2016年9月10日(土)

北摂 太閤道

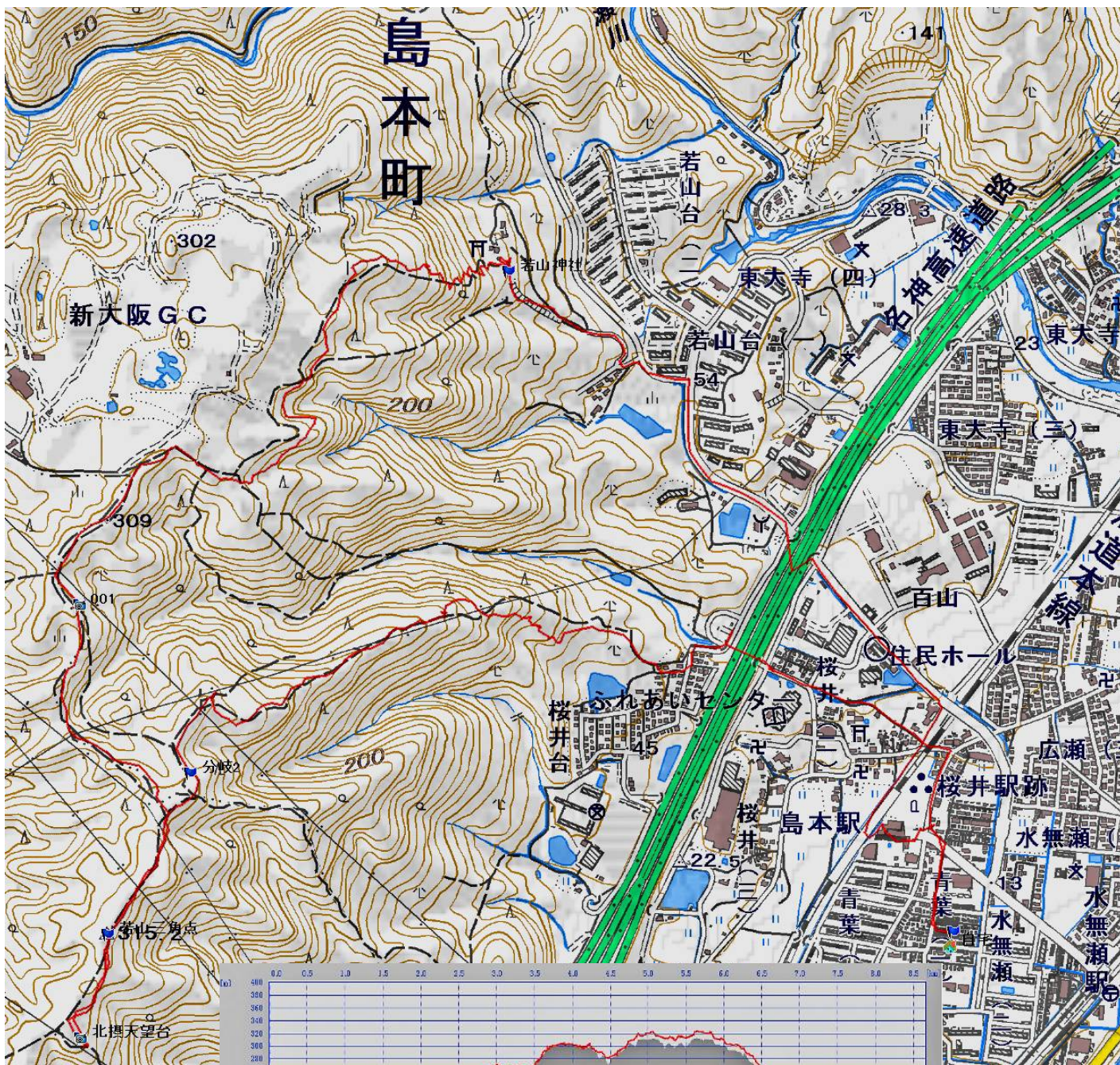
単独行

コース距離: 8.8Km

所要時間: 3時間28分(休憩含む)

コースタイム: 自宅(12:25)→(12:58)若山神社(13:06)→(13:22)稜線出合→
→(13:53)島本展望所(14:28)→(14:42)若山→(14:47)北摂展望所(14:50)→
→(15:06)分岐→(15:39)ふれあいセンター→(15:53)自宅

山行軌跡



行程グラフ



* 山行記 9月2日に権現山を歩いたときは少し腰に痛みを覚えたが日常は感じないが、5日に股関節に痛みが生じ2回整体にお世話になって歩いても軽い痛みを覚える程度なのでリハビリーに太閤道を登って見る事にした。

汗をかいた後にすぐに風呂に入りたいが為に銭湯に入れる時間に合わせ12時25分に自宅を出る、若山神社手前までは順調に歩いていたが参道の階段を登り始めると権現山同様に腰に痛みが出てくるが股関節の痛みは生じていない。

若山神社から太閤道に入り稜線に出るころには腰の痛みも感じなくなる、ゴルフ場に沿って歩いて行くが雨で道がV状に掘れている所や木の根が現れ周辺が掘れている所など以前より悪くなっていて歩きにくい。

四ツ辻でゴルフ場と別れて歩き易い道となる、13時53分島本を見下ろせる展望所に到着する、ここは新しいベンチも増やされ太閤道一番の展望所になっている、京都側は三川合流して淀川になる所や京都の南部が見渡せ、淀川対岸の樟葉やその奥に生駒山山系も見渡せ一等地である。

この展望所には名称の札は掛けられていないので私は「島本展望所」と名付けている、ここでコーヒータイムを摂って休憩する。

ここに着いたときは一人先客が居られた、その後5名程来られて先に離れられていった30分程して私もここを離れて北摂一番の展望所へ向かう、途中に若山の三角点があるがこの位置は高槻市に入っている三角点から少し進んでハイキング道を左に入ると展望所がある。

以前は入り口に標識があったが今はなく知らないと見過ごしてしまう、展望所からは大阪市街が見えるが今日は霽に覆われて高いビル群が少し見える程度であった。

この展望所は以前に売りに出されていると聞いたがその後手入れされていなく周りの灌木が背が伸びて大阪市街が南側しか観られなくなっている、淀川の対岸は樟葉が正面に見えて高い施設も建っている。

高槻の風呂屋に入る予定であったがこの時間なら帰途しても島本の風呂屋に入りに行ける、この先は高槻方面は魅力がないので帰途することにして14時50分来た道を引き返し途中から下山道を進む、ほとんど歩く人はいないがそれ程荒れていなく普通に歩くことが出来る。

この下山道はふれあいセンター近くに出られ横を通過して15時53分帰宅する。



若山神社境内の太閤道入口



稜線出合(ゴルフ場)



四ツ辻でゴルフ場と別れる



淀川(三川合流点)



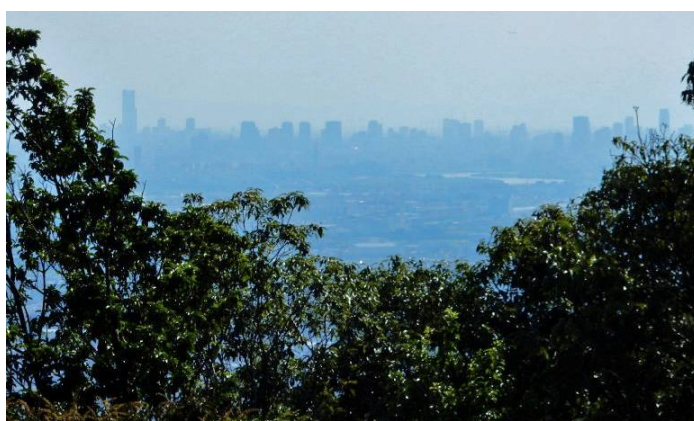
島本展望所のベンチ



若山の三角点



大阪市街方面



大阪市街



淀川対岸(奥は生駒山系)



樟葉駅前



名神高速(天王山トンネル入り口)



島本の街並み

蝶々

